

2023

9

September

祖生 集落支援 だより



周防祖生の柱松

柱松が4年ぶりに本格開催されました。中村8月15日、山田19日、落合は23日に予定されていましたが雨で中止になり、後日、子ども会で27日に催されました。今回私は、三か所とも朝の準備から祭り終了の夜まで密着して取材をさせていただきました。地域の皆様ご協力ありがとうございました。

竹を割りさいて作る漏斗^{はしご}、藤の蔓^{つる}を使って束ねる松柱、もち藁^{もちわら}で編まれた巨大な張り綱、人力で押し立てる支柱、そしてキラキラと燃え落ちる萩の葉。本格開催の柱松を見るのは今回が初めてでしたが、それは素晴らしいもので、地域の誇りと団結力の強さを感じました。

各柱松にて見事松明を投げ入れて点火された方をお

伝えたいと思います。中村では、大人の部は柴田洋平さん、中学生の部は柴田杏樹さん(中3)、小学生の部は神尾遥さん(小5)でした。山田では、大人の部は大西敏夫さん、子供の部は田辺晋一さん(中1)でした。落合では、中学生の部は西村水彩斗さん(中1)、小学生の部は竹田圭吾さん(小3)でした。皆さんおめでとうございます。

今回の柱松にはテレビ局の取材も入り、10月1日の15時より、KRY山口放送にて「ダイドグループ日本の祭り」という番組で放送予定です。

また今回私が撮影した写真を祖生公民館内にて展示する予定です。10月2日～31日を予定しています。お子さんが松明を投げる姿など多数写真に収めております。写真が必要な方にはデータの形で無料で配布予定です。詳しくは祖生出張所の國次までお問い合わせください。



アオサギ



ダイサギ

サギに注意しました

サギと言っても最近流行りのオレオレ詐欺のことではありません。田んぼや川でよく見かける鳥のサギのことです。皆さんは祖生にどんな種類のサギがいるかご存じでしょうか？今年の春から夏にかけてサギを見かける度に車を停めて写真に収めてみました。見つかったのはアオサギとダイサギの2種類だけでした。

よく白いサギをシラサギと呼んでいますが、実は正式な種名としてシラサギという鳥はいません。ダイサギ、チュウサギ、コサギなどの白色のサギの総称としてシラサギと呼んでいるだけです。あくまでも私が見つけたことができたのが2種類だっただけで、祖生にもチュウサギ、コサギ、ゴイサギなど他の種類のサギもいるかもしれません。どなたか祖生にいる鳥に詳しい方がいらっしゃいましたらご教授願います。



古い橋脚

東中の小迫諄さんが、歴史的な文化遺産を見つけたと言われるので行ってみると、川の中に昔の木製橋の橋脚の名残がありました。場所は西中村橋の脇で、橋脚は3か所あり、それぞれ4本の支柱で支えられていたことが伺えます。昔は島田川沿いに何本も木製の橋が架かっていたらしいですね。大水の度に流されては架け替えていたそうです。お散歩の途中に橋脚の名残を見て、昔の風景に想いを馳せてみてはいかがでしょうか？

